

ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：25項目

問題あり：5件

要確認：7件

問題なし：13件

詳細な検証結果

1. 固有名詞

足立康史（あだち やすし）

- 記載内容：「1965年10月生まれ」
- 検証結果：✕誤り
- 正しい情報：1965年10月14日生まれ
- 根拠・出典：Wikipedia、公式サイト等複数の信頼できる情報源で確認

出身地

- 記載内容：「大阪府出身」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipedia「大阪府泉大津市生まれ」

学歴

- 記載内容：「京都大学大学院を修了後」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipedia「1990年、同大学大学院工学研究科修士課程修了」

経歴

- 記載内容：「通商産業省（現経済産業省）に21年間奉職」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipedia「1990年、通商産業省（2001年から経済産業省）入省」「2011年3月、退官」

2. 数値情報

衆議院議員当選回数

- 記載内容：「衆議院議員を4期12年務めています」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipedia「元衆議院議員（4期）」「2012年に日本維新の会から初当選し、大阪9区で4期務めた」

2021年衆院選得票数

- 記載内容：「2021年は小選挙区で約13万3146票を獲得し4選」

- 検証結果：△要確認
- 正しい情報：具体的な得票数は確認できませんでした
- 根拠・出典：Wikipedia「2021年の第49回衆議院議員総選挙では、足立が圧勝する形で4選を果たし」とありますが、具体的な得票数の記載はありません

法案提出数

- 記載内容：「少なくとも14本の法案を単独もしくは他議員と共同で提出」「主要なものだけでも20本近くに上ります」
- 検証結果：△要確認
- 正しい情報：具体的な法案提出数は確認できませんでした
- 根拠・出典：Wikipediaには個別の法案は多数記載されていますが、総数は明記されていません

法案成立率

- 記載内容：「提出した法案のうち少なくとも7～8本は可決・成立」「可決率約5割」
- 検証結果：△要確認
- 正しい情報：具体的な成立率は確認できませんでした

3. その他の重要な事実関係

東日本大震災を機に退官

- 記載内容：「東日本大震災を機に2011年に退官し政界へ転じました」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipedia「東日本大震災と福島第一原発事故を機に2011年3月、退官」

党員資格停止処分

- 記載内容：「2024年10月に衆院解散を機に次期衆院選不出馬と政界引退を表明」
- 検証結果：✗誤り
- 正しい情報：2024年10月に不出馬と政界引退を表明したのは事実ですが、「衆院解散を機に」ではなく、維新が対抗馬擁立を決めたことが理由
- 根拠・出典：Wikipedia「維新が大阪9区に対抗馬を擁立する方針を決めたことを受け、10月に次期衆院選への不出馬と政界引退を表明」

国民民主党移籍

- 記載内容：「2025年には同党参議院比例区の公認候補（第13総支部長）に就任」
- 検証結果：△要確認
- 正しい情報：国民民主党からの立候補は確認できましたが、「第13総支部長」の具体的な記載は確認できませんでした

選挙区

- 記載内容：「大阪府第9区（茨木市・箕面市・豊能郡）」
- 検証結果：✓正確

- 根拠・出典：Wikipedia「大阪9区」の説明と一致

2017年・2021年選挙結果

- 記載内容：「2017年・2021年の衆院選で当選を重ねました」
- 検証結果：✕誤り
- 正しい情報：2017年は小選挙区で敗れ、比例復活で当選。2021年は小選挙区で勝利
- 根拠・出典：Wikipedia「2017年の第48回衆議院議員総選挙においても、約2千票差と再び僅差で原田に敗れ、比例近畿ブロックで復活し再選」「2021年の第49回衆議院議員総選挙では、足立が圧勝する形で4選を果たし」

4. 記載内容の年代・時系列

維新入党経緯

- 記載内容：記載内容が複雑で要確認
- 検証結果：△要確認
- 正しい情報：Wikipedia「経産省退官後、みんなの党に入党し、同年にはみんなの党大阪府第9選挙区支部長となるが、2012年6月に維新政治塾に参加し、同年9月には大阪維新の会との連携が困難になったことを理由にみんなの党を離党し、日本維新の会の結党に参加」

党内役職

- 記載内容：「政務調査会長や憲法改正調査会長、幹事長代理、コロナ対策本部事務局長など要職を歴任」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipedia「日本維新の会で政務調査会長、憲法改正調査会長、幹事長代理、コロナ対策本部事務局長を歴任」

改善提案

修正が必要な箇所の一覧

1. 生年月日の詳細：「1965年10月生まれ」→「1965年10月14日生まれ」
2. 2017年選挙結果：「当選を重ねました」→「2017年は比例復活、2021年は小選挙区で勝利」
3. 引退表明の理由：「衆院解散を機に」→「維新が対抗馬擁立を決めたことを受け」

追加確認が推奨される情報

1. 具体的な得票数：「13万3146票」の数値
2. 法案提出数・成立率：「14本」「20本近く」「7～8本成立」の数値
3. 党内役職の詳細：「第13総支部長」の表記
4. SNSフォロワー数：記載されている具体的な数値
5. YouTube登録者数：記載されている推定値
6. 政治資金パーティー収入：「2019年に約2500万円」の数値
7. 議員歳費返納額：「毎年約240万円」の数値

総合評価

記事の大枠となる基本情報（生年月日、経歴、学歴、党歴など）は概ね正確ですが、細かな数値情報や具体的な統計データについては検証が困難な項目が複数あります。特に法案提出数や成立率、SNS関連の数値、政治資金関連の数値については、より信頼性の高い一次情報源での確認が必要です。また、選挙結果の詳細や政治的経緯についても、より正確な記述が求められます。